

高野山とふもと ジャパンコーヒーフェスティバル 2024 春

開催テーマ
☞ 現代の参詣道でミャンマー産のコーヒーと出会う

日時 4/13(土) 10:00~17:00
14(日) 10:00~17:00

場所 南海高野線
橋本駅~高野山駅間の9カ所にて

※両日、九度山駅にて9:30に受付開始

開催のテーマについて
8回目の開催となる今回は、コーヒー豆に焦点をあてて「ミャンマー産のコーヒー限定の飲み比べ」です。ミャンマー産コーヒー豆の生産量は年々増加しておりますが、一方で、2021年から始まっているクレーデータにより、国内情勢は不安定です。そんなミャンマーはまだまだ発展途上で、特にコーヒーが栽培される農園はまさに秘境。高野山とふもとに変わらずに在り続ける「秘境感」にも通じるころがあり、今回のテーマとしました。珈琲屋さんには、ミャンマー産の珈琲豆から今回使用する豆を選んでいただき、渾身の一杯をご提供いただきます。高野山とふもと、という秘境でミャンマーのコーヒーを飲みながら、ミャンマーの現在についてお客様と共有することも一つの目的としています。

ジャパンコーヒーフェスティバルについて
ジャパンコーヒーフェスティバルは、日本国内におけるコーヒー文化の健全な発展と普及を目的に活動しております。コーヒーは老若男女、ジャンルや国境を越えて愛される飲み物です。コーヒーを通じてあらゆるジャンルが交錯し、コーヒーを通じてその地域を知る機会を様々な方々とともに構築していく試みです。フェスティバルの場に偶然居合わせた人たちがコミュニケーションを楽しむことでその地域の活性化に繋げることも目標としております。
そして、日本のコーヒー文化は世界に誇るものであると私たちは考えております。日本のコーヒー文化を世界に発信することも大切な使命です。
一杯のコーヒーから様々なことが見え、そして体験できるフェスティバルを目指しております。コーヒーは多くの領域へと広がる可能性を持った非常に魅力的な嗜好品です。コーヒーの奥深さに触れることで地域や人・その他取り巻く環境へと好奇心が広がることを考えております。

コーヒー飲み比べチケット

- ◎前売3枚券:1,500円 特製パンフレット付き
(ガチャでくじ引く運命のコーヒーチケット1枚含む)
- ◎当日3枚券:1,800円 特製パンフレット付き
(ガチャでくじ引く運命のコーヒーチケット1枚含む)
一度受付された方は ↓
- ◎追加3枚券:1,200円
(全店舗お使いいただけるコーヒーチケット3枚)
*前売券は出店店舗、販売協力店舗にて販売します。
*チケットはイベントの2日間通して有効です。

前売販売会のお知らせ

日時 4月2火・3水・4木 15:00~20:00
4月6土 13:00~17:00

場所 南海なんば駅 2F 中央改札前
淹れたてコーヒーを無料でお配りしております。

参加者のみなさまへ

- コーヒーを飲まれる際はコーヒーチケットが必要です。
- 前売・当日チケット3枚のうち1枚はガチャでくじ引く「運命のコーヒーチケット」という店舗指定のチケットです。残りの2枚はお好きな店舗でお使いいただけます。
- 追加3枚券は、全店舗お使いいただけるチケットです。
- 一杯あたり100cc程度(飲み比べを主旨としているため)コーヒーチケット1~2枚でコーヒー1杯と引き換えです。
- コーヒー豆・フード・物販は現金販売です。
- 追加3枚券は全会場で販売しております。
- イベント参加の場合は南海電車をご利用ください。
- 高野下、下古沢、紀伊細川、紀伊神谷の会場は駅から徒歩3分~15分ほどの場所です。歩きやすい服装・靴でお越しください。その他の会場は駅の中や付近で出店しております。
- 九度山駅までの乗車券はフリー乗車券と別途お買い求めください。
- 1日フリー乗車券は九度山駅会場にてイベント参加者のみご購入いただけます。パンフレットをご提示の上ご購入ください。
- マイカップを持参いただいた方にはコーヒーを多めにお入れいたします。お気に入りのカップでコーヒーの飲み比べをお楽しみください。
- 当日ご参加いただいたお客さまにアンケートのご協力をお願いしております。アンケートにご協力いただいたお客さまには、抽選で素敵な賞品をプレゼントいたします。

お問い合わせ 一般社団法人 日本コーヒーフェスティバル実行委員会
☎ 090-1140-5675 ✉ japancoffeefestival@gmail.com 🏠 大阪府大阪市淀川区東三国1-32-22

最新情報、前売券の販売協力店舗は公式Webサイトへ → [Q | ジャパンコーヒーフェスティバル](#)

主催：一般社団法人 日本コーヒーフェスティバル実行委員会 共催：南海電気鉄道株式会社 協力：近畿大学 稲葉ゼミ・岡山ゼミ・金ゼミ 後援：高野町・九度山町・橋本市・和歌山県・総本山金剛峯寺

「ミャンマーのコーヒーの味を知っていますか？」

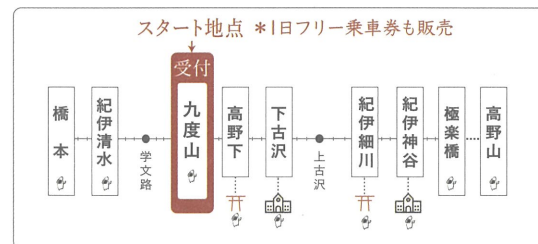


撮影：ミャンマー・マンダレーにて

第59回 高野山とふもと ジャパンコーヒーフェスティバル 2024 春

4月13日(土)・14日(日) 両日 10:00~17:00
*受付は九度山駅にて9:30開始

南海高野線の9カ所にて



前売3枚券 ¥1,500 / 当日3枚券 ¥1,800

前売販売会のお知らせ

日時 4月2火・3水・4木 15:00~20:00
4月6土 13:00~17:00

場所 南海なんば駅 2F 中央改札前
淹れたてコーヒーを無料でお配りしております。

過去に開催した様子を撮影していただきました。



主催：一般社団法人 日本コーヒーフェスティバル実行委員会 共催：南海電気鉄道株式会社 協力：近畿大学 稲葉ゼミ・岡山ゼミ・金ゼミ 後援：高野町・九度山町・橋本市・和歌山県・総本山金剛峯寺

Japan Coffee Festival

詳しくは公式Webサイト

Q | ジャパンコーヒーフェスティバル

「なんかいね」があふれる
NANKAI

南海高野線の9駅を巡りながらコーヒーを飲み比べる

橋本駅

万葉の時代を語り継ぐまち



和歌山県橋本市は「万葉の里」と呼ばれ、市内に万葉歌碑が点在しています。

紀伊清水駅

100年続く伝統の釣り竿



紀伊清水駅の周辺は、ヘラブナ釣り専用の「紀州へら竿」の日本の生産地。100年以上の歴史があり、竿師と呼ばれる職人さんが今も手作業で、貴重な竿を作っています。

下古沢駅 - OLD STREAM COFFEE

緑の中で童心にかえる



廃園になった古沢幼稚園跡をリノベーションされたコーヒーショップ(OLD STREAM)



毎月恒例の飲食イベントも開催しています。

(10:00~15:00)

*普段は、毎月第二日曜日に開催

極楽橋駅

聖域と俗世の境界



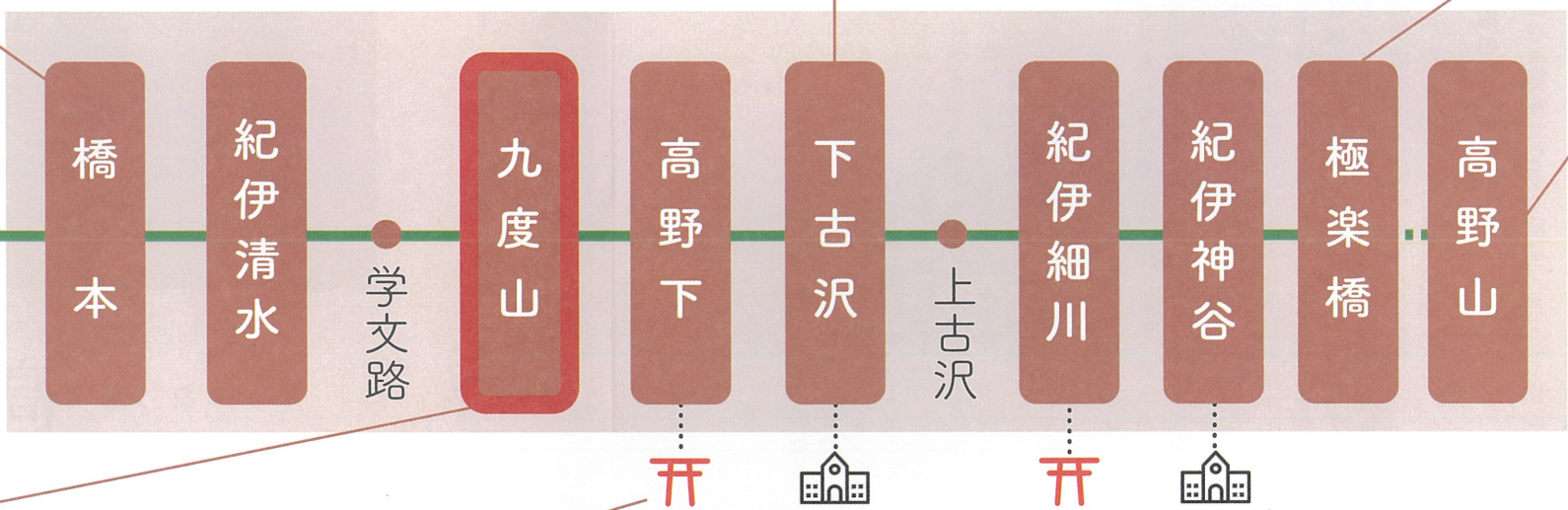
高野山全体は「一山境内地」といって、お寺の境内であり、聖域であるとされています。そんな聖域と俗世の境界が、極楽橋だという言い伝えも残っています。2020年7月に駅舎がリニューアルオープンしました。

橋本駅~高野山駅間の各駅には
1日フリー乗車券で
乗り降りが自由です



南海高野線

なんば



高野山駅

山上の聖地、世界遺産



弘法大師が開いた真言密教の修行地、高野山。総本山金剛峯寺をはじめ、大門、伽藍、奥之院など、「紀伊山地の霊場と参詣道」としてユネスコの世界遺産に登録された歴史的建造物は壮観です。

まずは九度山駅で受付



ガチャガチャでくじ引く「運命のコーヒーチケット」



特製パンフレットをお渡し(チケット1組につき1冊)

九度山駅

高野山の表玄関



駅から徒歩約10分の「真田庵」(正式には善名称院)は県の史跡に指定されており、毎年5月にこの辺一帯で「真田祭」が開催されます。

高野下駅-推出巖嶋神社

高野まいるの宿場町として栄えた推出



地元の『推出ふるさとづくりの会』の皆様が温かく出迎えてくれます。



神社の境内にて

紀伊細川駅-八坂神社

つい時間を忘れる神社です



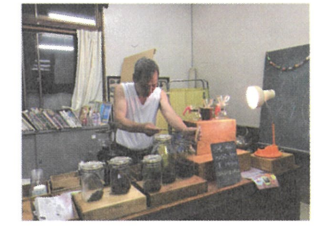
駅から徒歩約7分の「八坂神社」は、弘仁年間(810-823)各地を修行中の弘法大師・空海がこの地に立ち寄られた際に、素盞鳴(すさのおの)命(みこと)を祀りました。

紀伊神谷駅-旧白藤小学校

木で造られたあたたかさを感じる



神谷地区はその昔“高野山に最も近い宿場”として栄え、歓楽峡の様相を呈していたと伝えられています。その山中にひっそりと佇む木造の校舎、旧白藤小学校。地域住民と自治体のみなさまに大切に保たれています。



教室でコーヒーをお楽しみください

過去に開催した様子を撮影していただきました。

